

# 消化器化学療法外科

患者さんのQOLを高める医療を心がけて最適な治療を提案し、  
納得のいく医療を提供します！



外来診療部  
QRコード

外来日	月	火	水	木	金
午前					
午後		○			○



## 得意とする疾患と担当医師

◆進行大腸癌に対する補助化学療法／年間50～60例

植竹 宏之（教授）・石川 敏昭（准教授）・岡崎 聡（講師）

◆切除不能な進行再発大腸癌に対する薬物療法／年間110～120例

石川 敏昭（准教授）・岡崎 聡（講師）

◆切除不能な胃癌に対する薬物療法／年間20～30例

石川 敏昭（准教授）

◆肛門扁平上皮癌に対する放射線化学療法／年間1～2例

石川 敏昭（准教授）・岡崎 聡（講師）

◆切除不能な小腸癌に対する薬物療法／年間1～3例

石川 敏昭（准教授）・岡崎 聡（講師）

◆遺伝性大腸癌（家族性大腸腺腫症やリンチ症候群）

石川 敏昭（准教授）



## 特色・診療内容

当科では痛の薬物療法に精通した消化器外科専門医が、薬物療法を行うとともに、大腸・肛門外科、胃外科、肝胆脾外科、呼吸器外科、放射線治療科などと協力して、転移・再発した病巣に対する手術や放射線療法などを組み合わせた集学的治療を行います。通常は外来化学療法センターを使用して外来での週院治療を行っていますが、治療の開始時や高齢の患者さん、遠方の患者さんについては、患者さんの希望に合わせて入院での治療も行っています。また、痛による症状の緩和を目的とした入院治療（放射線療法や鎮痛剤の調整など）も積極的に行っており、痛に対する薬物療法と緩和ケアを組み合わせたQOLの高い治療を目指しています。

また、遺伝性大腸癌（家族性大腸腺腫症やリンチ症候群）の患者さんについては、診断を遺伝子診療科（遺伝カウンセリングや遺伝子診断を担当）、治療を大腸・肛門外科および消化器内科と連携しながら進めます。大腸外随伴病変に対するサーベイランスについても各診療科と連携しながら行っています。



初診予約受付（地域連携室）

TEL 03-5803-4655

（平日8:30～16:00）

救急プライオリティコール（救急室）

TEL 03-5803-4900

（365日24時間対応）

受診案内（患者相談室）

TEL 03-5803-4131

（平日8:30～17:00）